



2026 年 9 月 8 日

各位

会社名 株式会社グリーンエネルギー&カンパニー
代表者名 代表取締役社長 鈴江 崇文
(コード番号: 1436)
問い合わせ先 財務経理部長 長井 博嗣
(050-1871-0650)

業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ

2026 年 6 月 9 日に公表した 2027 年 4 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想及び 2027 年 4 月期通期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせ致します。

記

1. 2027 年 4 月期第 2 四半期（中間期）の連結業績予想の修正（2026 年 5 月 1 日～2026 年 10 月 31 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 中 間 純 利 益	1 株当たり 中 間 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	10,000	600	530	310	25.09
今回修正予想（B）	10,000	800	710	440	35.58
増 減 額（B－A）	—	200	180	130	
増 減 率（％）	—	33.3%	34.0%	41.9%	
（ご参考）前年同期実績 （2026 年 4 月期第 2 四半期）	7,182	304	242	151	12.27

（注）2027 年 4 月期業績予想数値の 1 株当たり中間純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。また、当社は 2026 年 5 月 1 日付で普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して 2026 年 4 月期第 2 四半期の 1 株当たり中間純利益を計算しております。

2. 2027 年 4 月期通期連結業績予想の修正（2026 年 5 月 1 日～2027 年 4 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	21,500	1,450	1,300	800	64.74
今回修正予想（B）	21,500	1,740	1,550	960	77.63
増 減 額（B－A）	－	290	250	160	
増 減 率（％）	－	20.0%	19.2%	20.0%	
（ご参考）前期実績 （2026 年 4 月期通期）	18,358	1,191	1,029	500	40.48

（注）2027 年 4 月期業績予想数値の 1 株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。また、当社は 2026 年 5 月 1 日付で普通株式 1 株につき 3 株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して 2026 年 4 月期通期の 1 株当たり当期純利益を計算しております。

3. 修正の理由

当社グループは、中期経営計画「Green300」の達成に向け、成長領域への経営資源の集中と、収益性・生産性の向上に取り組んでおります。

2027 年 4 月期の連結業績予想につきましては、期初段階において事業環境や案件進捗に一定の不確実性を織り込み、蓄電池等の部材原価や施工工事費等を保守的に見積もっておりました。

その後、事業の進捗に伴い、収益性および生産性の改善が当初想定を上回って進んでいることから、2026 年 6 月に公表した第 2 四半期（中間期）および通期の連結業績予想について、利益予想を上方修正いたします。

今回の上方修正の主な要因は、以下の 2 点です。

- (1) 成長領域である系統用蓄電池事業が順調に進捗する中、仕入調達構造の最適化、施工プロセスの効率化等により、採算性が当初想定を上回り、売上総利益率が改善したこと
- (2) DX 推進や業務プロセスの見直しによる生産性向上により、販管費が当初想定を下回って推移したこと

以上の結果、売上高予想については前回発表予想から変更はないものの、売上総利益率の向上および販管費の抑制により、営業利益、経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を上回る見込みとなったことから、利益予想を上方修正するものです。

（注）本資料に記載されている予想数値は、当社が現在入手している情報に基づき作成しており、実際の業績等は様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

【本件に関するお問い合わせ】
株式会社グリーンエネルギー&カンパニー
IR 担当：柴田・長井
ir@green-energy.co.jp

以 上